

御堂筋完成80周年記念シンポジウム

春のシンポジウム

歩いて楽しめるまちへ！

京阪神3市長が語る

御堂筋を車中心から人中心へ、憩いの空間へ！

1935日本万国博覧会の大坂開催の実現に向けて
民の皆さんご支援をよろしくお願いします。一緒に説明を進めていきましょう。



2017
5/11



【場所】大阪市中央公会堂 大集会室

御堂筋完成80周年を迎えた記念すべき日、2017(平成29)年5月11日に有識者による基調講演を実施したほか、大阪市と同様にメインストリートを持つ近隣政令都市である京都市、神戸市の市長を招き、「歩いて楽しめるまちへ！」をテーマに、メインストリートの活性化の取組みやこれからのまちづくりに関するパネルディスカッションを実施しました。



基調講演

橋爪紳也氏による基調講演では完成当時や昭和40年代などその時の御堂筋の写真、絵葉書の紹介、近年の御堂筋における人中心のみちづくりの取組みについて講演していただきました。

→ アウトプット

御堂筋の将来ビジョンを検討するポイントとして、以下のキーワードを確認しました。

段階整備～段階的な車線の縮小／社会実験の推進／公共交通優先の歩くまち／異なる施策を融合～ハードとソフトの施策が横に融合するという上位概念／規制と緩和／徹底して市民参加のもとに議論～利害関係者への理解推進／メインストリートだけではなく、都市の個性を活かしたまちづくり

【プログラム】

14:00 開会挨拶 吉村 洋文 大阪市長

14:05 基調講演 橋爪紳也
大阪府立大学教授
観光産業戦略研究所所長

15:15 パネルディスカッション
「歩いて楽しめるまちへ！京阪神3市長が語る」

《パネリスト》
門川 大作 京都市長
久元 喜造 神戸市長
吉村 洋文 大阪市長

《モデレーター》
橋爪 紳也

16:25 閉会挨拶 田中 清剛 大阪市副市長